2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月12日

上 場 会 社 名　近畿車輛株式会社　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　7122　　URL　https://www.kinkisharyo.co.jp
代　　表　　者　（役職名）　代表取締役社長　（氏名）　吉川　富雄
問合せ先責任者　（役職名）　経理部長　（氏名）　宮本　悟　（TEL）06-6746-5231

半期報告書提出予定日　2026年11月13日　配当支払開始予定日　ー
決算補足説明資料作成の有無　：　有
決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	22,179	36.3	214	△37.1	295	△24.4	103	△62.3
2026年３月期中間期	16,269	19.7	341	△0.5	391	ー	274	ー

（注）包括利益　2027年３月期中間期　317百万円（△17.8%）　2026年３月期中間期　386百万円（△82.7%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	15.06	ー
2026年３月期中間期	39.96	ー

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年３月期中間期	67,276	35,928	53.4	5,222.16
2026年３月期	72,937	35,955	49.3	5,225.94

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　35,928百万円　2026年３月期　35,955百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	ー	0.00	ー	50.00	50.00
2027年３月期	ー	0.00			
2027年３月期(予想)			ー	50.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,000	42.9	400	ー	400	107.4	1,900	21.0	276.16

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：無

新規　　ー社（社名）　　、除外　　ー社（社名）

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	6,908,359株	2026年３月期	6,908,359株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	28,368株	2026年３月期	28,242株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	6,880,059株	2026年３月期中間期	6,880,317株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… Ｐ．２
（１）当中間期の経営成績の概況 …… Ｐ．２
（２）当中間期の財政状態の概況 …… Ｐ．２
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… Ｐ．２
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… Ｐ．３
（１）中間連結貸借対照表 …… Ｐ．３
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… Ｐ．５
（３）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… Ｐ．７
（継続企業の前提に関する注記） …… Ｐ．７
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… Ｐ．７
（セグメント情報等） …… Ｐ．７
３．その他 …… Ｐ．８
生産、受注及び販売の状況 …… Ｐ．８

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間の当社グループ（当社及び連結子会社）における業績は、売上高が221億７千９百万円（前年同期売上高162億６千９百万円）と前年同期と比べ59億１千万円の増収となりました。営業利益は２億１千４百万円（前年同期営業利益３億４千１百万円）と前年同期と比べ１億２千６百万円の減益となりました。主な減益の要因は、米国におけるメンテナンス案件の変更によるものです。経常利益は２億９千５百万円（前年同期経常利益３億９千１百万円）と前年同期と比べ９千５百万円の減益となりました。災害による損失の発生もあり、親会社株主に帰属する中間純利益は１億３百万円（前年同期親会社株主に帰属する中間純利益２億７千４百万円）と前年同期と比べ１億７千１百万円の減益となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①鉄道車両関連事業

西日本旅客鉄道株式会社向け電車、近畿日本鉄道株式会社向け電車、カイロ地下鉄向け電車及びロサンゼルス郡都市交通局のLRV改造工事等により、売上高は217億４千９百万円（前年同期売上高158億４千９百万円）と前年同期と比べ58億９千９百万円の増収となりました。営業利益は４億４千９百万円（前年同期営業利益５億７千８百万円）と前年同期と比べ１億２千８百万円の減益となりました。

②不動産賃貸事業

東大阪商業施設及び所沢商業施設を中心に売上高は４億２千９百万円（前年同期売上高４億１千９百万円）となりました。営業利益は３億７千８百万円（前年同期営業利益３億６千７百万円）となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

（資産）

当中間連結会計期間末の資産合計は、672億７千６百万円（前連結会計年度末729億３千７百万円）と前連結会計年度末と比べ56億６千１百万円の減少となりました。流動資産は有価証券が増加したものの、主に現金及び預金の減少により、457億６千６百万円（前連結会計年度末518億１千９百万円）と前連結会計年度末と比べ60億５千３百万円の減少となりました。固定資産は、215億９百万円（前連結会計年度末211億１千７百万円）と前連結会計年度末と比べ３億９千１百万円の増加となりました。

（負債）

当中間連結会計期間末の負債合計は、313億４千７百万円（前連結会計年度末369億８千２百万円）と前連結会計年度末と比べ56億３千５百万円の減少となりました。流動負債は主に契約負債の減少により、272億８千８百万円（前連結会計年度末328億４千６百万円）と前連結会計年度末と比べ55億５千８百万円の減少となりました。固定負債は、40億５千９百万円（前連結会計年度末41億３千６百万円）と前連結会計年度末と比べ７千７百万円の減少となりました。

（純資産）

当中間連結会計期間末の純資産合計は、359億２千８百万円（前連結会計年度末359億５千５百万円）と前連結会計年度末と比べ２千６百万円の減少となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年３月期の連結業績予想につきましては、2026年５月13日に公表いたしました連結業績予想から変更しております。詳細につきましては、本日（2026年11月12日）公表の「2027年３月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,904	3,245
受取手形、売掛金及び契約資産	7,736	7,887
有価証券	―	6,500
仕掛品	24,172	25,504
原材料及び貯蔵品	565	598
その他	2,440	2,029
流動資産合計	51,819	45,766
固定資産		
有形固定資産	13,143	13,705
無形固定資産	342	383
投資その他の資産		
投資有価証券	7,503	7,311
その他	132	112
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	7,631	7,420
固定資産合計	21,117	21,509
資産合計	72,937	67,276

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,976	7,582
未払法人税等	392	125
契約負債	20,067	15,407
賞与引当金	402	467
製品保証引当金	188	269
受注損失引当金	1,402	721
その他	4,416	2,713
流動負債合計	32,846	27,288
固定負債		
退職給付に係る負債	2,232	2,302
その他	1,904	1,756
固定負債合計	4,136	4,059
負債合計	36,982	31,347
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,252	5,252
資本剰余金	3,124	3,124
利益剰余金	21,103	20,862
自己株式	△107	△107
株主資本合計	29,373	29,132
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,824	2,693
為替換算調整勘定	3,168	3,540
退職給付に係る調整累計額	588	562
その他の包括利益累計額合計	6,581	6,795
純資産合計	35,955	35,928
負債純資産合計	72,937	67,276

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
売上高	16,269	22,179
売上原価	14,072	19,863
売上総利益	2,196	2,315
販売費及び一般管理費	1,855	2,100
営業利益	341	214
営業外収益		
受取利息	86	75
受取配当金	91	84
雑収入	17	10
営業外収益合計	196	170
営業外費用		
支払利息	38	0
為替差損	27	66
雑支出	79	23
営業外費用合計	146	89
経常利益	391	295
特別損失		
災害による損失	－	83
特別損失合計	－	83
税金等調整前中間純利益	391	212
法人税、住民税及び事業税	128	67
法人税等還付税額	－	△3
法人税等調整額	△11	45
法人税等合計	116	109
中間純利益	274	103
非支配株主に帰属する中間純利益	－	－
親会社株主に帰属する中間純利益	274	103

中間連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
中間純利益	274	103
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,125	△131
為替換算調整勘定	△1,024	371
退職給付に係る調整額	11	△26
その他の包括利益合計	111	214
中間包括利益	386	317
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	386	317
非支配株主に係る中間包括利益	－	－

（３）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前中間連結会計期間(自　2025年４月１日　至　2025年９月30日)

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額（注）１	中間連結損益計算書計上額（注）２
	鉄道車両関連事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	15,849	－	15,849	－	15,849
その他の収益	－	419	419	－	419
外部顧客への売上高	15,849	419	16,269	－	16,269
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－
計	15,849	419	16,269	－	16,269
セグメント利益	578	367	945	△604	341

（注）１　セグメント利益の調整額△604百万円は、各報告セグメントに帰属していない全社費用であり、当社の管理部門に係る費用であります。

２　セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当中間連結会計期間(自　2026年４月１日　至　2026年９月30日)

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額（注）１	中間連結損益計算書計上額（注）２
	鉄道車両関連事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	21,749	－	21,749	－	21,749
その他の収益	－	429	429	－	429
外部顧客への売上高	21,749	429	22,179	－	22,179
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－
計	21,749	429	22,179	－	22,179
セグメント利益	449	378	828	△613	214

（注）１　セグメント利益の調整額△613百万円は、各報告セグメントに帰属していない全社費用であり、当社の管理部門に係る費用であります。

２　セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

３．その他

生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当中間連結会計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同期比(%)
鉄道車両関連事業	21,744	119.6
合計	21,744	119.6

②受注実績

当中間連結会計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同期比(%)	受注残高(百万円)	前年同期比(%)
鉄道車両関連事業	30,265	152.7	122,724	102.0
合計	30,265	152.7	122,724	102.0

③販売実績

当中間連結会計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同期比(%)
鉄道車両関連事業	21,749	137.2
不動産賃貸事業	429	102.4
合計	22,179	136.3

以　上